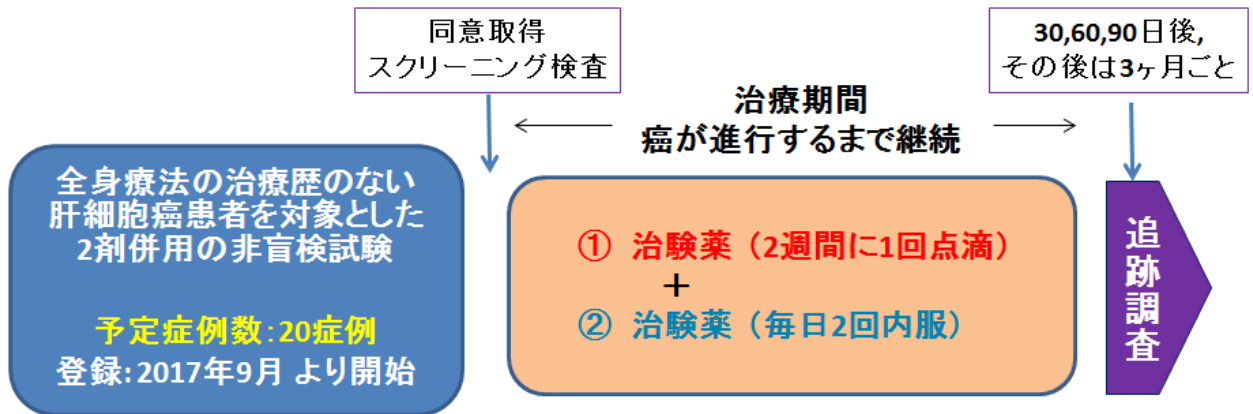


進行肝細胞癌患者を対象とした 一次治療としての治験薬併用投与を検討する、 非盲検、単群、第1相試験

■ 治験デザイン



■ 治験の目的

- ・ 主目的 : 治験薬併用投与時の安全性および忍容性を評価する。
- ・ 副次目的 : 治験薬併用投与時の有効性、薬物動態などを評価する。

■ 主な選択基準

- 1 局所進行または転移を有する肝細胞癌と診断された患者さん
- 2 血圧がコントロールできている患者さん (140/90 mmHg 以下、降圧薬の服用は可能)
- 3 十分な骨髄機能、肝機能及び腎機能を有する患者さん
- 4 20才以上の患者さん など

■ 主な除外基準

- 1 肝細胞癌への全身療法の治療歴を有する患者さん (ただし、局所療法の前治療は許容される)
- 2 治療が必要な脳転移が認められた患者さん
- 3 治験登録前 1年以内に心筋梗塞などの心疾患が認められた患者さん
- 4 感染症の治療をされている患者さん (C型肝炎、B型肝炎ウイルスの感染は許容される) など

現在、ファイザー株式会社では、進行肝細胞癌に対する臨床試験を実施しています。

本試験に関するお問い合わせは、下記のコールセンターまでご連絡ください。

※参加基準に合わない場合、募集の定員を超える場合など、ご参加いただけない場合もございます。

ファイザー 治験コールセンター

03-6459-0761

受付時間 : 9 : 00 ~ 18 : 00 [年中無休]